

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	こどもリハビリテーション支援専攻科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	こども心理学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	こどもリハビリテーション支援専攻科	学 期	前期	教室名	1003
担当教員	郡 奈美				
実務経験と その関連資格	<p>保育士として児童発達支援センターと放課後等デイサービスに16年勤務し、療育と保護者相談に従事。 2022年から公認心理師として利用者の発達検査を行う。(年間10例) 公認心理師、特別支援学校教諭2種、保育士、幼稚園教諭2種、介護士、特別支援教育士を所持。 LD学会、全国放課後連、全国障害者問題研究会、「人間と性」教育研究協議会会員。 各研究会等で実践発表を行う。</p>				
《授業科目における学習内容》					
<p>障がい児の発達について、田中昌人の【可逆操作における階層段階理論】を基に学ぶ。乳児期から7歳ごろまでの身体の発達とそれに伴う運動について学ぶ。 障がい児との関わりの中から、性への対応や障がい児・者の権利擁護等にも触れ、障がい児・者の理解を深める。 学習するにあたり、視力以外の物を見る力について、理解を深める</p>					
《成績評価の方法と基準》					
【評価項目】					
・レポート試験 ・授業中のミニレポート					
【割合】					
・レポート試験50% ・授業中のミニレポート50%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
参考図書 発達を学ぶ発達に学ぶ 子どもの発達と診断 学習につまずく子どもの見る力 リズム運動と子どもの発達 自閉症スペクトラムの子どもへの感覚・運動アプローチ					
《授業外における学習方法》					
グループディスカッションでの検討内容をまとめる					
《履修に当たっての留意点》					
毎授業ごとに小レポートあり。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	人間の発達について、捉え方を学ぶ	配布プリント		
	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション/発達とは			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	乳幼児期前半の発達について	配布プリント		
	各コマに おける 授業予定	誕生から生後4か月頃まで			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	乳幼児期前半の発達について	配布プリント		
	各コマに おける 授業予定	生後4か月頃から7か月頃まで 生後第一の新しい力の誕生			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	乳幼児期後半	配布プリント		
	各コマに おける 授業予定	生後7か月頃から10か月頃まで			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	乳幼児期後半	配布プリント		
	各コマに おける 授業予定	生後10か月頃から1歳前半頃まで			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	乳幼児期後半	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	乳児期から幼児期へ 生後第二の新しい発達の力の誕生		
第7回	授業を通じての到達目標	幼児期の発達	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	幼児期前半～2.3歳頃		
第8回	授業を通じての到達目標	幼児期の発達	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	幼児期中期～4歳頃		
第9回	授業を通じての到達目標	幼児期の発達	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	幼児期後期～5.6歳 生後第三の新しい発達の力の誕生		
第10回	授業を通じての到達目標	学習につまづく子どもの見る力	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	視機能と視覚情報処理の役割と理解 学習の土台となる知覚・認知機能		
第11回	授業を通じての到達目標	学習につまづく子どもの見る力	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	躰きの背景にある見る力の問題 アセスメント 環境調整と視覚発達支援		
第12回	授業を通じての到達目標	リズム運動と子どもの発達	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	リズム運動 実技		
第13回	授業を通じての到達目標	リズム運動と子どもの発達	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	リズム運動と子どもの発達について		
第14回	授業を通じての到達目標	障がい児の性について	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	権利としての性教育 ここからカルタで話あう		
第15回	授業を通じての到達目標	障がい者権利条約について	配布プリント	
	各コマにおける授業予定	障がい者権利条約について 北欧と日本の違い 優生保護法について		